企画提案書

【項目】資源の中間処理
業務の安全性の確保と安定した事業運営をするための対策を提案してください。

・1 業務の安全性確保対策について

豊富な経験を生かした」、より高度な安全対策」を図ります。
『安全作業要領』を基礎・基本作業として徹底します。

当組合は、平成 11 年より当資源化センター（以後、当センター）を約 25 年にわたり運営し当センターを誰よりも熟知していること。当組合は資源化施設を保有する再生資源取り扱い事業者などで経験豊富なメバーで構成されている。そこで培った経験やノウハウが当センターの運営に生かされてまいりました。当組合のスローガン「無事故対策には終わりがない」を念頭に、よりいっそう高度な安全対策を講じ続けることです。。

具体的には当センターの『安全作業要領』を基に、事故原因の芽を未然防止します。。

① ミィーティングにおけるヒヤリハット体験の共有化と文書掲示。
② 始業前後の体調チェック（別部門作業リーダーによる確認等）。
③ 作業員相互間の朝礼夕礼でのコミュニケーションの促進。
④ 作業員による「ゼロ災アイデア」の募集。
⑤ 安全講習会の実施（春・秋/年２回）

当センターには『労務災害発生時対応』『火災・地震発生時対応（昼間版）（夜間・休日版）』等がありますが、年に1回は従前のこうした手順書の点検と見直しをするものといたします。 とりわけ首都圏直下型地震も想定した見直しが直近で必要と考えられます。

・2 きれいな資源化センターで事故ゼロを目指します。

「整理」「整頓」「清掃」を快適な職場環境づくりを目指します。

資源化センターの作業は、とかく成果品づくりのための作業を優先するあまり、細かな備品や資源物の片づけをおろそかにしてしまうきらいがあります。資源物の散乱の放置は、作業効率を悪化させるばかりでなく、単純な作業ミスの温床ともなります。
安全で効率的な資源化センターの運営において不可欠な基本姿勢とは、些細なことを後回しにしないで「整理」「整頓」「清掃」を徹底させることにあります。今後も当組合は１８年前に起こった事故を教訓に、現場作業員が一丸となって、快適で安全な職場環境づくりを実施してまいります。

・3 品目別・設備別に作業等の安全対策をはかります。

事故を未然防止するために、作業内容別にきめ細やかな安全対策を講じます。

（1）プラスティック選別・圧縮梱包処理部門

① 狭小な作業スペースでの対応-作業導線が交錯するため、的確・安全で誘導ノウハウの習熟。
② 選別作業時の対応-手袋で切創等へ配慮。安全作業を重視したこまめなコンベア速度調節。

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

【項目】資源の中間処理
業務の安全性の確保と安定した事業運営をするための対策を提案してください。

③ 清掃等メンテナンス時の対応（以下各処理ライン同）-電源を落とし、２人以上での作業。
④ 生成物梱包品の倒壊防止の対応（以下、かん・ペットボトルも同）
⑤ 火災監視モニターシステムを導入し火災・煙発生を監視。
―安定を保持した積荷。作業員同士の目視チェックで、危険を予知したら直ちに積み直す。

（2） びん選別ライン・破砕処理部門
令和５年４月より新選別オペレーション導入

① 選別作業時の対応-切創等へ配慮。液だれで床面が汚れた場合、機械を停止時に必ず清掃等。
② 随所に安全点検・作業確認モニターを設置。

（3） かん選別・圧縮処理
令和５年４月より新選別機械導入

① 選別作業時の対応-手袋装着の他、素肌を出さない作業服装着の徹底。
② 選別ラインメンテナンス上の対応-機械操作終了後に腐食による劣化防止のために、
清掃をします。
③ 生成物梱包品取扱時の対応-、重量物のため２人体制による積み込み作業。

(4)ペットボトル圧縮・梱包処理

① 選別作業時の対応- 不適合物除去に際しカッターナイフを使用のため、切創等へ配慮。独自の
②キャップ取り機を設置しスピード化に寄与。
③作業確認モニターを設置。

(5)びん・かん回収用コンテナ洗浄作業

① 残留ごみ除去時の対応−機械停止時毎に安全確認とライン下部のコンテナ残留ごみ除去。
② コンテナ搬送時の対応-フォークリフトによる搬送時、衝突や積載物落へ注意を払う。

(6)各種資源化設備への安全装置の設置
各資源化設備へ、事故未然防止のオプション装置を自前で設置。（例：通行カーブミラー・監視カメラ）

(7)資源物の搬入・搬出車両誘導時
① 作業員の配置-搬入出車両１台につき作業員１名以上配置（プラスティック）。
② 車両誘導時の対応-車両運転者には、必ず誘導作業員の指示に従ってもらう。
―誘導はあらゆる作業に優先して細心の注意をもって誘導に当たる。

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

【項目】資源の中間処理
業務の安全性の確保と安定した事業運営をするための対策を提案してください。

４ 安全作業の教育訓練

毎日の装着点検からはじまり定期安全講習会を実施します。

(1)装着品−作業服・靴・ヘルメット・手袋等の安全被服は常に安全レベルの高い
用品を使用。劣化等がみられた場合は速やかに交換。
(2)安全講習会の実施−全従事者(従事の可能性のある者含む)に対して、年2回の
安全講習会の受講を義務づけ。非受講者は従事不可。

☆安全対策は決して難しいことではなく基本的な確認チェック、整理整頓、モニター監視で
「凡事徹底」の意識を常に持ち、作業に従事します。

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

【項目】資源の中間処理
選別の質を確保するための作業方法を提案してください。

資源の質を確保するための作業方法について

1　プラスティック選別・圧縮梱包

―　定期的に実施する自主検査によって、分別の精度を高めます。

（1）作業の要点

資源プラスティックは軽くてかさばりますが、容器包装プラスティックと製品プラスティックの 2 つの生成物のうち、容器包装プラスティックは選別コンベアでの異物（特に製品プラスティック・ペットボトル・その異物）等を入念に除去しております。自主検査等を定期的に実施し、検査内容を作業員にフィードバックし選別作業能力の向上をさせております。又、コンベアライン上での負担軽減のため、センター搬入時、不適合物をいかに除去するかがポイントとなりフィードバックを役立てております。

☆ プラスティック製容器包装ベール品質監査は合格を続けております。

（2）作業フロー

2　びん選別・破砕処理

―リターナブルびんと飲み残し、キャップ付きびんの徹底抜き取りで、
分別の精度を高めます。

（1）作業の要点

令和 5 年 4 月より新しいびん選別オペレーションを導入

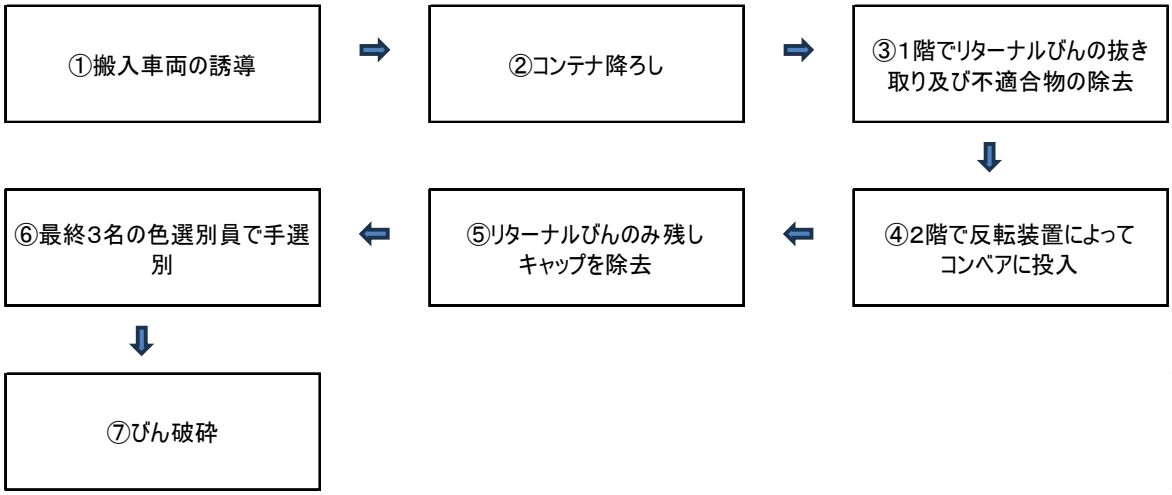
まず搬入時、1階ではリターナブルびんと不適物の抜き取り、2階ではリターナブル含む飲み残しとキャップ等を漏れなく除去します。2階の反転装置でコンベアに投入されたあとこれらを確実に取れるかがポイントとなります。最終 3 名の色選別員で手選別の精度に影響します。びん選別破砕は手選別後行われる。

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

【項目】資源の中間処理
選別の質を確保するための作業方法を提案してください。

（2）作業フロー



☆　機械に頼るべき作業と、人の選別クオリティを確保し適材適所のオペレーションで対応。

3 かん選別・圧縮処理

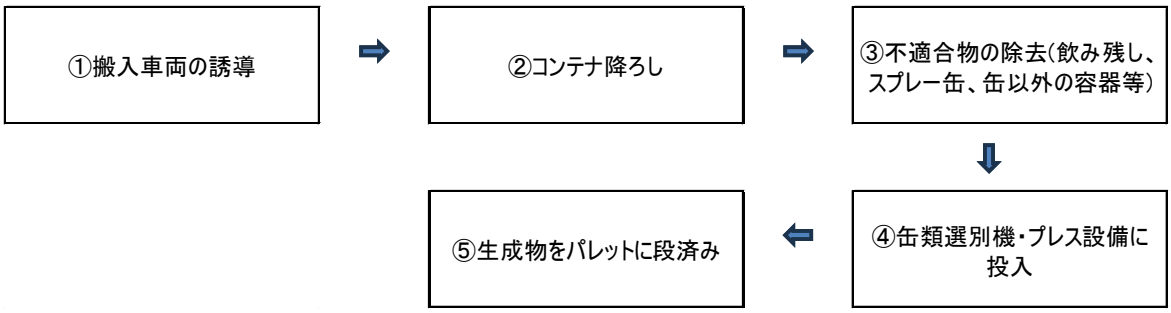
―供給コンベア搬入前段階で飲み残しや規格オーバー等の徹底除去で、分別制度を高めます。

（1）作業の要点

令和５年４月より新しいかん選別機を導入

かん選別・プレス処理の機械は、びん同様液だれに対する注意を要します。ホッパー周りやローラー送りの腐食の原因となるためです。そこで選別の質を確保するためも含めて、プレス処理前での不適合物（飲み残し・スプレーかん・灰皿に利用したかん・かん以外の容器）の除去が大きなポイントです。

（2）作業フロー



☆ びん同様、不純物系の除去を再優先に行い品質の管理を徹底しています。

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

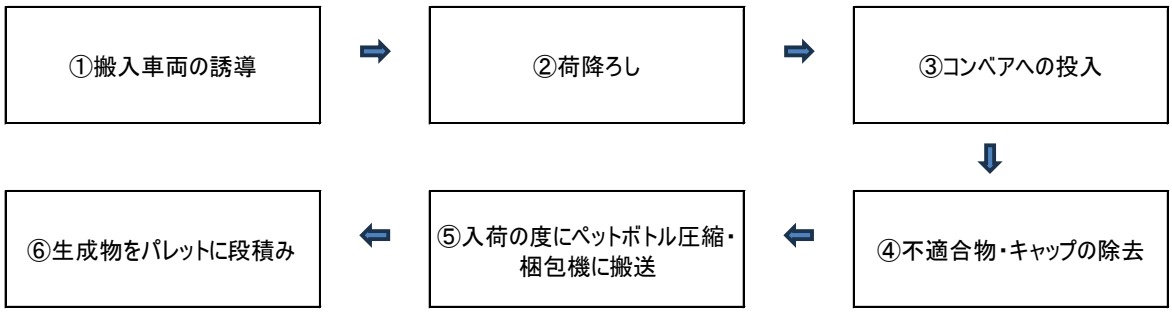
【項目】資源の中間処理
選別の質を確保するための作業方法を提案してください。

４ ペットボトル圧縮・梱包処理において
―搬送コンベア上での除去徹底と夏期の作業員増員対応で分別の精度を高めます

（1） 作業の要点

ペットボトルは軽くてかさばり、搬入量の季節変動が大きい資源です。資源の質を確保するには、搬送コンベア上でのビニール袋は破袋・キャップ除去は独自に導入したキャップ除去機で作業のスピード化推進・飲み残しボトルを除去し異物を徹底的に除去します。モニターを設置し機械の作動状況を確認しております。

（2）作業フロー



☆ 他製品と同様に、事前の不純物除去を独自の除去機と人による選別作業を駆使して資源のクオリティを保持します。

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

【項目】家具のリサイクル展
接遇の向上、利用者の利便性向上に対応するための対策を提案してください。

1 接遇の向上　区民の立場になった公平・中立・的確・丁寧・迅速なサービスの提供を心がけます。

都市部では小型店が、郊外では大型のリサイクルショップが多く出店されるようになってきました。
またインターネット上では、オークションサイトも盛況を呈しております。こうした民間サービスの普及によって家具のリユースは区民等の利用者に身近な存在となってきています。
これからは、区民等利用者ニーズの多様化とともに、家具のリサイクル展の運営にも、民間サービスと同等以上の対応が求められてくるものといえます。
運営にあたっては、利用者に誤解が生じぬように、応答には十分留意しながら、システムのルールをご理解いただくとともに、家具の引取りの受付から再生家具の引き渡しまでのすべての業務過程において、公平・中立・的確・丁寧・迅速なサービスの提供を心がける必要があり、定期的に運営方法の見直しやその改善策を見直す仕組みを導入してまいります。
電話のご案内でも電話応対マニュアルを使い丁寧な案内を行っております。

2　利用者の利便性向上に対応するための対策。

- 家具の清掃及び補修を行いリサイクル家具として展示可能な状態にする。
- 展示家具の展示にあたっては、来場者に接触しないようにするとともに、見やすくするように配慮する。
- 「展示品一覧表」を作成し番号、品名、運賃を記載した品物票を家具に貼付する。
- 展示場には 2 人以上駐在し、来場者への対応、及び展示に関する事務を行なう。
- 年間 5 回家具のリサイクル展日曜日の臨時開催を行い区民の利便性をはかっております。
- 令和7年4月より購入顧客にキャッシュレス決済（Pay・Pay）導入し支払の方法の選択肢を増やします。

☆公平・中立・的確・丁寧・迅速なサービスを提供できるよう、定期的に運営見直し、
改善策を実施していきます。展示配置やキャッシュレス決済なども然り区民の利用者様
からのの声もさんこうにしながら改善していきます。

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

【項目】業務体制

業務体制及び人員配置を提案してください。なお、業務内容に即した技術者や、知識や技術及び経験を有した人員の配置がわかるように記載してください。

業務体制及び人員配置

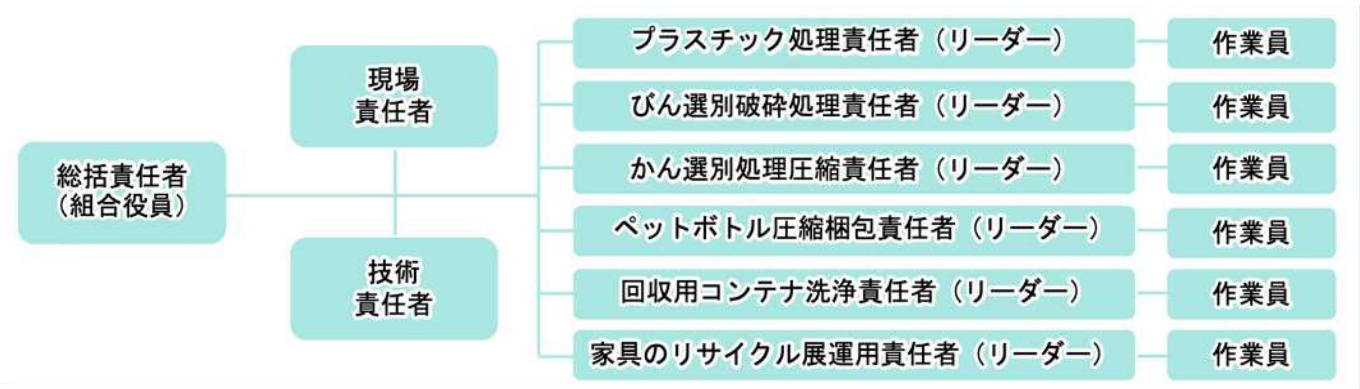
1　業務体制について

業務体制は、責任を全うする現場体制づくりのために、「総括責任者」（組合役員）のもとに、「現場責任者」「技術責任者」を置き、以下作業員からなる「各業務部門別の責任者」と「各業務部門別の作業員」によって組織します。

当組合の強みと業務体制について

・当組合は、資源化施設を保有する再生資源取り扱い業者等で構成されており、当センターの運転操作、メンテナンスは豊富な知識と経験があります。

責任を全うする現場体制



作業員数：プラスティック 14 名、ビン選別 7 名、缶選別6名、ペットボトル5名、洗浄2名、家具5名
重機 2 名、技術1名

2　人員配置と役割分掌について

① 方針

各機械ごとに1人の責任者（作業員）を置き、機械の保守・メンテナンスまで含めて日常点検をします。

② 人員配置

「総括責任者」「現場責任者」「技術責任者」及び「各業務部門別の責任者」は、各1名以上配置します。車両誘導、設備・重機オペレーション、選別作業等を担う「各部門別の作業員」は作業量に応じて配置します。

③ 役割分掌：

※Ａ４判タテ、両面印刷、文字ポイントは 11pt 以上で、ページ余白は初期設定（上 25.4 ㎜、下 25.4 ㎜、左 19.05 ㎜、右 19.05 ㎜）から変更せずに作成してください。
様式６－１から６－４までの合計で 10 ページ以内としてください。

企画提案書

【項目】業務体制

業務体制及び人員配置を提案してください。なお、業務内容に即した技術者や、知識や技術及び経験を有した人員の配置がわかるように記載してください。

A「総括責任者」 再生資源取り扱い業者

「現場責任者」「技術管理者」「各業務部門別責任者」を管理監督します

B「現場責任者」

「各部門責任者(リーダー)」を管理監督する。

C「技術責任者」

中間処理施設(設備・機材等)の運用と修繕・安全管理面等の技術的な運用すべてを統括する技術者です。

D「各部門責任者(リーダー)」

組合正社員とし、作業員を指揮します。

E「各部門別作業員」

組合正社員とし、作業実務にあたる。季節的増員にはパートタイマーを以って対応します。

☆ 福利厚生制度の充実(忘年会、健康面サポート等)。

人材の補充はハローワーク、民間系を使い欠員補充を実施し、経験豊富な従業員からの OJT の実施、講習会などを行っております。